

平成 2 9 年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立宮北小学校 校長名 宮 本 茂 作成日 平成 2 9 年 5 月 1 日

学校教育目標

心身ともに健やかで、たくましく生きる子どもの育成

育てたい子ども像

○よく考え、自分で判断できる子

○心豊かでやさしい子

○心身ともにたくましい子

開かれた学校

ゆたかな心

確かな学力

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
本年度の重点目標	○子どもを第一に、学習や学校行事を計画、実践する。 ○信頼される学校、信頼される学校運営をめざして、地域及び家庭との情報交換を積極的に行う。 ○地域や家庭に学校・学級を開くとともに、積極的に学習活動を公開する。 ○教育活動の概要や子どもたちの学習・生活の様子など、学校からの情報を積極的に発信する。	○体験活動を通して、子どもたちに感動を与え、豊かな感性を育てる。 ○道徳教育や人権教育等を通して、子どもたちに豊かな心情を培い、社会性を身につけさせる。学習や全校活動を通して、「自分が好き、仲間が好き」を実感できる子どもの育成のため望ましい集団の形成に努める。 ○読書の楽しさを知らせ、読書活動を推進する。	○授業を大切にするとともに、教員一人一人の授業力、指導力の向上に努める。学び合う学習、課題を仲間と解決する学習をめざし、学ぶ楽しさや学ぶ喜びを実感できる授業を創造する。 ○確かな学力の定着をめざして、帯タイムや補充学習の充実に努める。 ○家庭と連携し、家庭での学習習慣を身につけさせる。 ○子どもや保護者のニーズに対応できる体制づくりに取り組む。
目標達成に向けた具体的方策	○学習の意味、活動の意義を子どもたちに伝え、見通しを持って取り組むようにさせる。 ○学校での子どもたちの様子を知ってもらうとともに、学校と保護者・地域との交流を図るために、年間 5 回の授業参観のほか、各種学校行事や各学年の学習活動の参観、参加協力を呼びかける。 ○授業力、指導力の向上と開かれた教育研究のために、授業研究に力を注ぐとともに積極的に講師を招聘する。 ○子どもたちの様子や学校での教育活動を、学校・学級だよりや web ページを通じて積極的に発信する。また、web ページの充実に努める。	○学びの充実と子どもたちの居場所づくりをめざして、個性豊かで、温かみのある学級経営に取り組む。 ○地域に誇りをもち、地域を愛する子どもの育成のため、地域の施設や人材を活用し、地域を知る学習に取り組む。 ○子どもたちの規範意識を高めるために、児童会と連携した活動に取り組むとともに、「学校のきまり」を常に見直し、同じ視点に立った生徒指導に取り組む。 ○「全校活動」での縦割り活動の充実を図る。高学年のリーダー性の育成と自分たちで活動する主体性を育てる。 ○「宮北立腰」に取り組み、生活に見通しと意欲をもち、自己の生活を振り返る子を育てる。 ○学校・家庭での読書量を増やすために、「読書タイム」の充実と本を手に取りやすい環境づくりに努める。	○子ども一人一人がめあてをもち、楽しく学べる授業をめざして、理科・生活科を研究の柱として授業研究に取り組む。 ○わかる学習、できる学びを実感させるために、学習課題を明確にし、考える場、話し合う場を積極的に採り入れる。また、自己を評価し、学習したことを定着させるために、子どもたちに学習を振り返る場を設ける。 ○自ら目標を設定して「漢字の博士試験」を通して「ことばの力」の向上に取り組む。 ○家庭学習を充実させ、自ら学ぶ意欲を身につけさせるために、「家庭学習の手引き」を作成し、活用する。 ○特別な支援を必要とする子どもの実態を把握し、個別の指導計画を作成する。また、個に応じた指導をめざして、教員研修を行い、子ども理解と適切な指導に努める。